

軽量、コンパクト、強度の高バランス設計

松坂ギャフ 顎打ち

顎打ちという製品名ですが、他のギャフと同じように獲物の身に打つギャフです。

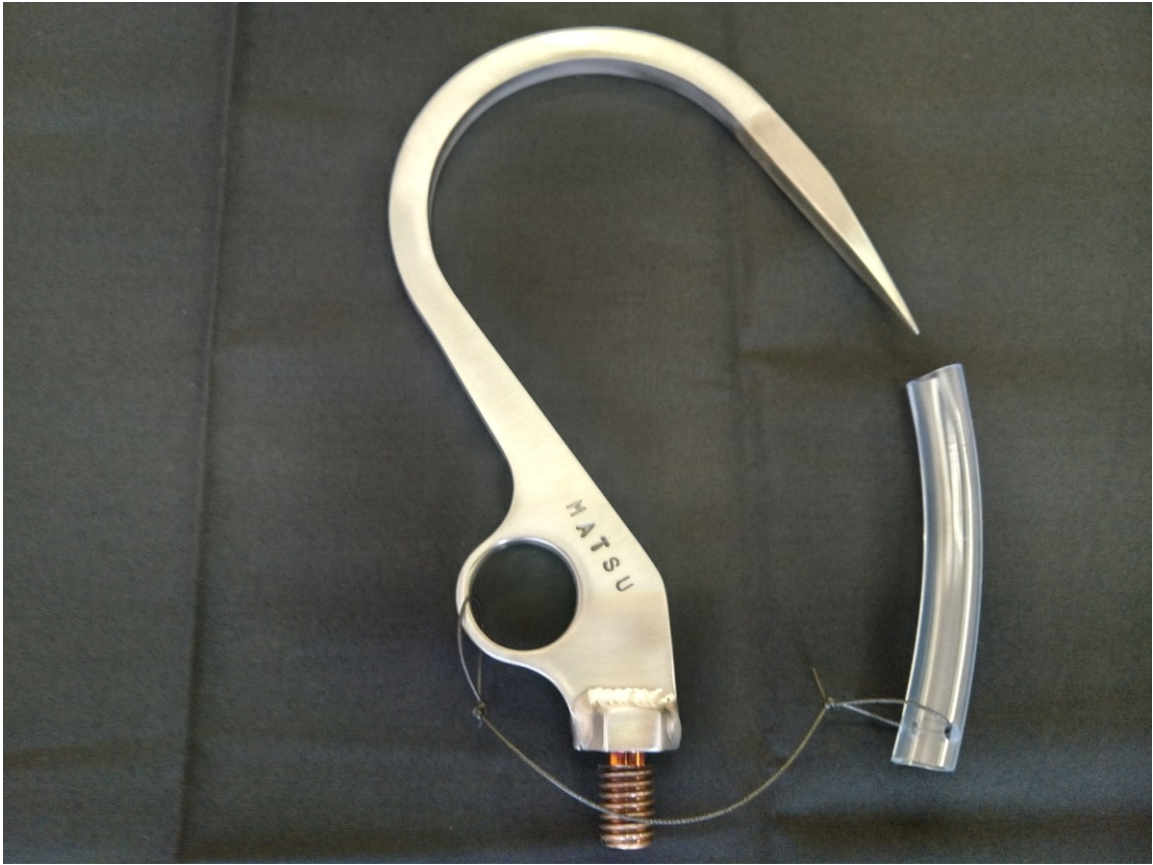
ですが、振撃より細軸なので、リリースギャフとしても使用出来ます。

近海のフィールドでも、オーバースペック感なく扱えるように軽量コンパクト、かつ、近海のターゲットにも刺さりやすいようにギャフ先は鋭利に仕上げられています。

又、遠征先での釣り中に時折ヒットして来る、20kg オーバーの回遊魚等の大物を獲り逃がしてしまうという事が起き難いように強度も持たせました。

テストでは 20kg オーバーのキハダマグロを問題なくランディング出来てます(フライングじゃない使用です)。

身にギャフを打つのがもったいない、クエ釣りのギャフとしての使用も良いかと思えます。



鋼材は強刃、振撃と同様に塩による腐食に強い SUS316 を使用しています。



はめ込み式の頑強な溶接構造になっています。



材料 SUS316 8mm レーザーカット板 ネジ部分 SUS316L

白バフ仕上げ ギャフ先のみヘアライン仕上げ

サイズ 縦 約 201mm 横 約 131mm

重量 約 275 g

使用ターゲット 20kg 程度

・ 20gk~30kg オーバーの大物が頻繁にヒットして来るようなフィールドでお使いになる場合は、弊社の商品なら振撃か強刃をお選び下さい。

・ 振撃、顎打ちのようなギャフ先が外を向いたタイプのギャフは、取り付けた柄が長くなるほどギャフ打ちの動作が難しくなります。

・ 魚の頭や尾といった身のない部位にギャフ打ちをするとギャフの変形の原因になります。

・ ターゲット 20kg 程度との記載ですが、波や釣り座の状況、ギャフを打った魚の部位、ギャフ打ちのタイミング等でどのような力が発生するのか予測できませんので、使用範囲以内なら絶対変形しないと保証するものではありません。

・ 岩に当たってギャフ曲がったり、鈍った場合はプライヤーやフックシャープナー等で修正してお使い下さい。

大きく変形してしまった場合は修理致しますので、弊社松坂へご連絡下さい。

・ ギャフを打って獲物をランディングした後に、暴れる獲物を打ったギャフでそのまま運搬するとギャフが変形する原因になります。

・ カーボン製のランディングシャフト、タモの柄などは、ランディング中に破損する場合があります。

ギャフ紛失防止のためにロープやコードをギャフを繋いで使用して下さい。